

ジェームス・ダン

(ジェームス・ダンは、直江津小学校校歌の作曲者です) 令和3年12月16日



365歩のマーチ

年の瀬が近づくと、一年を振り返りながら思い出す歌があります。それは「365歩のマーチ」です。昭和43年(1968年)の歌謡です。平成・令和の時代にはピンとこないかもしれませんが。昭和の東京オリンピックを経て日本の高度成長時代を象徴するような歌です。私には歌手の水前寺清子さんが紅白歌合戦で元気よく歌っている姿が懐かしく思い出されます。時折、なぜか口ずさんでしまうこともあります。どうしてかと言うと、この歌にはアップテンポのリズムの中に人生について「核心」をついている言葉があり、いつも元気を与えてくれるからです。

【365歩のマーチ】 作詞：星野哲郎 作曲：米山正夫

幸せは 歩いてこない だから歩いて ゆくんだね
一日一歩 三日で三歩 三歩進んで 二歩下がる
人生は ワン・ツーパンチ 汗かき ベそかき 歩こうよ
あなたのつけた 足あとにゃ きれいな花が 咲くでしょう
腕を振って、足をあげて
ワン・ツー ワン・ツー 休まないで歩け
それ ワン・ツー ワン・ツー
ワン・ツー ワン・ツー



この歌から私が受け取ったメッセージは、

- ① 「幸せは歩いてこない だから歩いてゆくんだね」→「幸せ」は受動的でなく能動的なもの
- ② 「一日一歩 三日で三歩」→継続は力。何事も毎日の積み重ねが大切。
- ③ 「三歩進んで二歩下がる」→人生、順風満帆とは行かず、戻って振り返ることも時に大事。
- ④ 「人生はワン・ツーパンチ」→ボクシングの基本はワン・ツーパンチ、人生も基本が大切。
- ⑤ 「汗かきベそかき 歩こうよ」→時には苦しくても続ける、涙と一緒に笑顔も見える歌詞
- ⑥ 「あなたのつけた 足あとにゃ きれいな花が咲くでしょう」

→困難に負けないで一日一日を大切に精一杯、前向きに生きた人は、自分でも気づかないうちに周りの誰かを元気にし、自ずと充実した人生になっている。

新型コロナウイルスの脅威から早2年、学校や地域にとっても、これは「二歩下がる」状況と言えるかもしれません。しかし見方を変えれば、次の力強い一歩のための貴重な経験とも言えます。そして来るべき新しい年の「365歩(日)」を子ども達にとっても地域の皆さんにとってもさるなる成長の一年となることを心から願っています。

『感謝』 創立150周年

2学期、保護者や地域の皆様には、創立150周年記念式典並びに記念事業にご理解とご協力を賜り様々な場面でお力添えいただきました。本当にありがとうございました。おかげさまで、子どもたちは、この大きな節目の年を無事に過ごすことができました。もうすぐ冬休みになります。感染予防に努めながら楽しく安心・安全な年末年始をお過ごしください。

3学期始業日には、直小の子どもたち全員が元気に登校してくれることを、職員一同心より願っております。それでは 皆様 よいお年をお迎えください。

校長 長谷川明寿

150 周年事業⑦ 10 月 28 日（木） ～給食に「150 歳」お祝いケーキ～

10 月 28 日（木）の給食に「直江津小学校 150 歳誕生日ケーキ」が登場し、全校でお祝いしました。全校児童からデザインを募集し、山川製菓店様からデザインをもとに 6 ホールのケーキを制作していただきました。どれも食べるのがもったいないくらいの素敵なケーキです。



150 周年事業⑧ 10 月 28 日（木） ～学校と子どもを見守り、子どもとともに成長 記念植樹～

昭和 37 年度の卒業生の写真の背景にも写っているイチョウの木が、現在も校舎の北側駐車場に残っています。当時よりも大木となったため安全面からぱっさりと剪定しました。

木造校舎の頃、そこは玄関前の広場だったので、イチョウの木は、毎日のように子どもたちの登下校や遊び、学習、成長を見守っていたにちがいありません。

そこで、現在の校舎の前にも子どもたちの成長を見守り、子どもたちとともに成長



長することを願い、イチョウの植樹をしました。
全校児童が見守る中、6名の代表児童が土をかける作業をし、植樹やイチョウへの思いを発表しました。



子育てコラム No.2

直江津小学校心プロジェクト

親子でメディアから離れる時間を作ってみませんか？

家に iPad を持ち帰ることもあります。冬休みは、自由に使える時間が多くなり、YouTube やゲームなどメディアを使う機会が増える期間です。メディアから離れて、親子でお家の時間を楽しんでみてはいかがでしょうか。

***ボードゲーム、カードゲーム:**密かにブーム(?)になっているようです。人生ゲームやトランプなどの定番も久しぶりに楽しんでみては。

***大掃除などのお手伝い:**お子さんをほめる絶好の機会です。

「ありがとう。」「助かったよ。」「○○のおかげできれいになったよ。」

頼んで、任せて、ほめてみませんか。

お家の方の力になってくれることと思います。多少の失敗もよい経験です。

***年末年始の行事:**年末のお料理、おせち、お雑煮など、一緒に作ったり、味見したり…。わいわいしながら、ご家族で新年をお迎えください。

家族、親戚で会うことが増える時季です。この機会に家族で楽しんで、絆を深めるチャンスです。



NST(新潟総合テレビ):12月31日(金)午後4時45分～

ベヒシュタインピアノが紹介されます。

12月3日(金)に園芸王子こと三上真史さん、NGTの古館葵さん、NSTアナウンサーの松尾和泉さんが取材に来ました。案内役は長谷川校長先生です。お時間がありましたら、ぜひご覧ください。



直江津小学校人権教育強調月間(11/2~12/3)の取組

一人一人を大切に！

～部落問題学習、人権教育の授業実践～



↑6年生の授業の様子

12月3日(金)フリー参観で、道徳の授業を行い、保護者の皆様に参観していただきました。ありがとうございました。子ども達は、各学年の内容に合わせて、「一人一人を大切にする」とはどういうことか、自分にできることは何かを友達と意見を出し合って、深く考えました。

参観者より
友達と先生とみんなで真剣
に考えていて良かったです。



1年生

「リレーきょうそう」の内容

走るのが苦手な人、体の不自由な人、いろいろな人がいる。助け合ったり、励まし合ったりして、お互いを大切にしていこう。



2年生「たかしさんのズボン」の内容
人の様子を見て自分とちがう点について、意地悪を言うてはいけな。その場面をみたら、「やめて！」と勇気を出して注意したい。



3年生

「どうしよう」の内容

「男子のくせに、女子なのに」などと、性差で決めつけをしない。自分の思いを伝え、人の考えも聞く。

参観者より
学習したことは、今の時代
にあった内容で良かったです。

4年生「一人一人を大切に」の内容
得意な事、苦手な事は人それぞれ。違いを受け入れ相手の気持ちを考えて行動したい。



参観者より
ネットいじめ等子どもたちの未来
に無い事を願います。家で振り返り、子どもと話し合いたいです。



5年生「だれかを傷つける機械ではない」の内容
ネットいじめをしないために、自分の使い方を振り返るなど具体的に考えた。



6年生「洪染一揆」の内容
「人権、平等」について正義や熱い思いを正しい方法で主張していく大切さについて考えた。6年生は、小中スクール集会、部落問題に関わる講演会、校内のじめ見逃しゼロ集会等、人権について改めて深く考えた期間だった。